

研究活動報告

経済協力開発機構地域開発政策委員会専門家会合

経済協力開発機構 (OECD) 地域開発政策委員会の専門家会合が、4月9日から10日にかけて同機構の本部のあるフランス・パリで開催された。この委員会は、都市と農村の地域開発に関する重要問題について意見交換、政策分析を行う委員会である。その活動の一環として、OECD加盟国の国内の地域格差指標の作成も行っている。今回の専門家会合では、国内の地域区分 (わが国の都道府県レベルの地域を、都市的地域とその他の地域に分類) について、人口のメッシュ統計を活用したより精緻化した方法の提案、中心地である都市と周辺地域との関係に着目した、地域の細かい分類などが提案された。また、国内の地域別にみた Well-Being の格差、地域別の人口などのデータ整備の例の報告なども行われた。わが国からは国土交通省国土政策局総務課企画室の近藤共子室長が代表者として出席し質議を行ったが、当研究所からは OECD 統計局および厚生労働省からの要請により、金子能宏政策研究連携担当参与、小島克久国際関係部第2室長が参加し、わが国の現状と課題について報告した。(金子能宏 記)

日本老年社会科学会第56回大会

日本老年社会科学会第56回大会が、6月7日から8日にかけて下呂交流会館アクティブ (岐阜県下呂市) で開催された (主催校は中部学院大学)。大会のテーマは、「続・生老病死の科学と教育—いかに生きるか、いかに生ききるか—」であった。期間中は、特別講演、シンポジウム、大会企画フォーラム、自主企画フォーラム、一般報告等で活発な議論が行われた。今回の大会では、一般報告はポスター発表のみで行われた (117演題)。当研究所からは、小島克久国際関係部第2室長、泉田信行社会保障応用分析研究部第1室長、白瀬由美香社会保障応用分析研究部第3室長が以下の演題でポスター発表を行った。

小島克久「高齢者の健康状態の地域差に関するマルチレベル分析—「第7回人口移動調査」(2011年)を用いた分析—」

泉田信行・白瀬由美香・大塚理加・大津唯「高齢者ふれあいサロンへの参加・非参加が低BMIに与える影響—ふれあいサロン参加者と一般市民に対する質問紙調査に基づく分析—」

白瀬由美香・大塚理加・大津唯・泉田信行「高齢者ふれあいサロンの会食の場としての機能に関する検討—サロン参加者へのインタビュー調査に基づく質的分析—」

(小島克久 記)

日本人口学会第66回大会

日本人口学会第66回大会は、2014年6月13日 (金) ~ 6月15日 (日) に明治大学で開催された。ただし6月13日 (金) は大会前日の特別セッションとして「第4回地方行政のためのGISチュートリ

アルセミナー」が開催されたもので、正式な大会日程は6月14日（土）～15日（日）の二日間である。前日のチュートリアルセミナーには、次のように当研究所から二名が講師として登壇した。

●特別セッション：第4回地方行政のためのGISチュートリアルセミナー

組織者：井上 孝（青山学院大学）

座長：阿部 隆（日本女子大学）

- 1) 小地域人口統計の分析手法—都市・防災・福祉計画の視点から … 井上 孝（青山学院大学）
- 2) 小地域統計の活用 …………… 貴志匡博（国立社会保障・人口問題研究所）
- 3) GISを用いた施設の適正配置の考え方と適用例 …………… 鎌田健司（国立社会保障・人口問題研究所）
- 4) 住民基本台帳を地理空間情報として変換・活用する有益性 …… 長谷川普一（新潟市）
- 5) 公園緑地行政とGIS …………… 細江まゆみ（柏市みどりの基金）

正式日程である二日間に行われた学会報告は、次の通りである。第1日の会員総会に続く学会賞授与式では、受賞者または代理人によるスピーチが行われた。

第1日 6月14日（土）

●企画セッション：少子化論のパラダイム転換—出生数増加の決め手は何か—

組織者：加藤彰彦（明治大学）

座長・討論者：松田茂樹（中京大学）

討論者：平井晶子（神戸大学）

- 1) 置換水準の出生力回復には何が必要か？ …………… 原 俊彦（札幌市立大学）
- 2) 結婚と出生—出産離れがもたらす未婚化— …………… 岩澤美帆（国立社会保障・人口問題研究所）
- 3) 就業と出生：JGGS2013の分析 …………… 菅 桂太（国立社会保障・人口問題研究所）
- 4) 家族と出生：世代間連帯と世代再生産 …………… 加藤彰彦（明治大学）

●企画セッション：情報技術で拓く歴史人口学の世界—台湾プロジェクトの動向—

組織者：川口 洋（帝塚山大学）

座長：林 玲子（国立社会保障・人口問題研究所）

討論者：黒須里美（麗澤大学）

鈴木 透（国立社会保障・人口問題研究所）

- 1) Perspectives of GIS-based historical demography in Taiwan: Spatial distribution of fertility and life expectancy during the Japanese colonial period …………… 范毅軍・詹大千・廖法銘・黄郁麟（中央研究院）
- 2) Spouses' family socio-demographic background and their marriage choices in six northern Taiwanese villages, 1906-1945 …………… 楊文山（中央研究院）
- 3) Regional variation of marriage patterns in Taiwan: A re-consideration with additional data …………… 李俊豪（元智大学）
- 4) The cowpox vaccination and its impact in colonial Taiwan: a review of vaccination police and demographic impacts …………… 劉士永（中央研究院）

●企画セッション：日本の少子化に効く経済政策を考えよう

組織者：和田光平・阿部正浩・松浦 司（中央大学）

座長：阿部正浩（中央大学）

討論者：桃田 朗（筑波大学）

水落正明（南山大学）

1) 少子化対策について 中井雅之（厚生労働省）

2) 出生行動と経済成長 木村匡子（名古屋市立大学）

3) 極点社会の到来—人口移動と出生率— 加藤久和（明治大学）

4) 子ども数が夫婦の幸福度に与える影響—World Value Survey を用いた検証—
..... 松浦 司（中央大学）

影山純二（明海大学）

5) 子育てをする企業の特徴 阿部正浩（中央大学）

児玉直美（一橋大学）

齋藤隆志（明治学院大学）

朝井友紀子（東京大学）

●自由論題報告 A

A1 東アジア I East Asia I

座長：早瀬保子（元ジェトロアジア経済研究所）

1) 韓国の母親の就業と保育サービスの利用 可部繁三郎（日本経済研究センター）

2) 韓国における出生数変動の構造分析 文 浩一（大阪大学）

3) 初婚と家族形成のタイミング：日韓比較分析 曹 成虎（韓国保健社会研究院）

津谷典子（慶應義塾大学）

A2 東アジア II East Asia II

座長：若林敬子（東京農工大学）

4) 最近の中国人口政策動向 尹 豪（福岡女子大学）

5) 中国の一人っ子政策による人口移動への影響—香港への越境出産・双非児童・
越境通学の実態調査に基づく 轟 海松（東京農工大学）

6) 出生登録のマイクロデータから見た香港の少子化 … Nancy, Ling Sze LEUNG（立命館大学）

●会員総会，学会賞受賞式

●公開シンポジウム：少子化対策のパラダイム転換—新しい家族政策へ—

組織者：高橋重郷（明治大学）

座長：安藏伸治（明治大学）

討論者：原 俊彦（札幌市立大学）

基調講演：少子化対策，政府の取組 森まさこ（内閣府特命担当大臣（少子化対策））

1) 人口統計学の視点から—少子化の構造と動向 金子隆一（国立社会保障・人口問題研究所）

2) 生殖医療の視点から—産婦人科の立場からミクロの人口転換に寄与する
因子について考える— 早乙女智子（神奈川県立汐見台病院）

3) 結婚・出生研究の視点から—政策のメインターゲットと結婚・出生の実態のミスマッチ—
..... 松田茂樹（中京大学）

4) 家族研究の視点から—出生促進政策と家族・世代・共同体の再生産—
..... 加藤彰彦（明治大学）

●自由論題報告 B

B1 歴史人口 I Historical Demography I 座長：川口 洋（帝塚山大学）

1) 結婚年齢と離婚の地域性—近世後期から近代移行期の西南海村の事例を通じて—
..... 中島満大（神戸大学）

2) 近世近代移行期南関東における百姓遺跡の管理と再興
—村による世帯のライフサイクル管理システム— 戸石七生（東京大学）

3) 歴史人口学から考える女性のライフコース 高橋美由紀（立正大学）

B2 歴史人口 II Historical Demography II 座長：鬼頭 宏（上智大学）

4) 明治期からの助産師職の発展と乳児死亡の関連—島根県の検討—
..... 宮本恭子（島根大学）

5) 地域健康指標としての乳児・新生児死亡の精度
—戦前・占領期・復帰後の沖縄の分析例— 逢見憲一（国立保健医療科学院）

6) 旧神奈川縣における牛痘種痘法の普及にともなう天然痘死亡率の急減
..... 川口 洋（帝塚山大学）

●自由論題報告 C

C1 地域人口 I Regional Demography I 座長：廣嶋清志（島根大学）

1) ポスト人口転換期における地域の結婚・夫婦出生の動向と社会経済的指標との関連
..... 鎌田健司（国立社会保障・人口問題研究所）

2) ポスト人口転換期における日本の地域人口の変化 山内昌和（国立社会保障・人口問題研究所）

3) 地域別の高齢化とその人口学的要因 小池司朗（国立社会保障・人口問題研究所）

C2 地域人口 II Regional Demography II 座長：高橋眞一（新潟産業大学）

4) 地方人口性比の上昇—その要因と影響 廣嶋清志（島根大学）

5) 成長行列を用いた地域別人口推計—ロジャース・モデルの応用として—
..... 飯塚健太（中央大学）

6) 地域人口の流動性および凝集性と高齢者の健康格差：マルチレベル分析による検証
..... 中川雅貴（国立社会保障・人口問題研究所）

●自由論題報告 D

D1 人口統計 Population Statistics 座長：川崎 茂（日本大学）

1) 市区町村別将来人口推計における女性子ども比の分母年齢設定 ... 丸山洋平（新宿自治創造研究所）

2) 事業所を調査客体とする統計調査が把握した就業人口データの精度について
..... 山田 茂（国士舘大学）

3) 平成27年国勢調査の実施に向けて～検討状況報告～ 保高博之（総務省統計局）

D2 死亡 Mortality 座長：稲葉 寿（東京大学）

4) 日本版死亡データベース（JMD）の開発と人口分析への応用
..... 石井 太（国立社会保障・人口問題研究所）

5) 拡張 Lee-Carter モデルを用いた死亡率の異質性に関する考察 井川孝之（あらた監査法人）

6) ヒト老衰コホート集団における生物物理学的解析 須田 斎（東海大学）

第2日 6月15日(日)

●企画セッション：

カイロ会議から20年：第1部：人口開発問題とリプロダクティブ・ヘルス／ライツ

組織者：阿藤 誠（厚生労働統計協会）

池上清子（日本大学）

座長：池上清子（日本大学）

阿藤 誠（厚生労働統計協会）

- 1) 人口開発問題とリプロダクティブ・ヘルス／ライツ …………… 阿藤 誠（厚生労働統計協会）
 - 2) カイロ会議より20年—ガーナの事例より …………… 西田良子（公益財団法人ジョイセフ）
 - 3) イスラム圏の人口開発問題—ヨルダンの事例を踏まえて …………… 佐藤都喜子（名古屋外国語大学）
 - 4) ブラジルの人口・開発問題～カイロ後の20年間を振り返って～ …… 小貫大輔（東海大学）
 - 5) 日本におけるリプロダクティブ・ヘルス／ライツ …………… 池上清子（日本大学）
- <特別討論者>国際家族連盟（IPPF）から見た20年：成果と課題，未来へのアクション
…………… テウォドロス・メレッセ（国際家族計画連盟）

●テーマセッション：妊孕力と人口

組織者：小西祥子（東京大学）

座長：高坂宏一（杏林大学）

討論者：中澤 港（神戸大学）

森木美恵（国際基督教大学）

- 1) 妊娠企図の延期と出生力低下 …………… 仙田幸子（東北学院大学）
- 2) 日本における Current Duration Approach の適用 …………… 小西祥子（東京大学）
玉置えみ（立命館大学）
- 3) 生活習慣と月経不順の関連：インターネット調査の予備分析から
…………… 玉置えみ（立命館大学）
小西祥子（東京大学）
- 4) パラベン類曝露による月経周期への影響 …………… 西浜柚季子（東京大学）
飯田彩花（北里大学）
吉永 淳（東京大学）
今井秀樹（東京医療保健大学）
小西祥子（東京大学）
中島大介（国立環境研究所）
米山美幸（国立環境研究所）
白石寛明（国立環境研究所）

●テーマセッション：宗教と人口

組織者・座長：小島 宏（早稲田大学）

討論者：早瀬保子（元ジェトロアジア経済研究所）

鈴木 透（国立社会保障・人口問題研究所）

- 1) イスラム教徒人口の将来推計 …………… 店田廣文（早稲田大学）
- 2) 宗教と人口分布・人口移動—日本を事例として …………… 新田目夏実（拓殖大学）

- 3) 国際人口移動における宗教の役割—メキシコ・中米のカトリック教会を中心に—
 三澤健宏 (津田塾大学)
- 4) 東アジアにおける宗教と健康—EASS2010の比較分析— 小島 宏 (早稲田大学)

●自由論題報告 E

E1 人口移動 Migration 座長：小池司朗 (国立社会保障・人口問題研究所)

- 1) 外国人女性の流入によるわが国のジェンダー関係の変容について
 是川 夕 (国立社会保障・人口問題研究所)
- 2) 2005～2010年における新規流入移動と国内移動からみた外国人の目的地選択
 石川義孝 (京 都 大 学)
 竹下修子 (愛知学院大学)
 花岡和聖 (東 北 大 学)
- 3) 東京圏をめぐる1990年代後半以降の人口移動 中川聡史 (神 戸 大 学)

E2 結婚 Marriage 座長：加藤彰彦 (明 治 大 学)

- 4) 女子教育と結婚行動—女子高校，短期大学，女子大学への就学による影響—
 中村真理子 (明 治 大 学)
- 5) 日本の女性における学歴と離婚行動の関連の再検証 茂木 暁 (東 京 大 学)
- 6) 日本における再婚過程 岩澤美帆 (国立社会保障・人口問題研究所)
 ジェームズ・レイモ (ウィスコンシン大学)

●企画セッション：

カイロ会議から20年：第2部：人口開発問題の多様化とポスト2015年開発アジェンダ

組織者：林 玲子 (国立社会保障・人口問題研究所)

座長：佐藤龍三郎 (中 央 大 学)

討論者：佐崎淳子 (国連人口基金)

山谷裕幸 (外務省国際協力局)

- 1) 国際保健の現状と課題について 山内和志 (厚生労働省)
- 2) グローバル・エイジング—ヘルスサービスリサーチの視点から—
 田宮菜奈子 (筑 波 大 学)
- 3) 発展途上国の都市化—都市化・メガシティ問題 新田目夏実 (拓 殖 大 学)
- 4) ガバナンスと人口データ整備 西 文彦 (総務省統計研修所)
- 5) 地球規模課題としての国際人口移動 林 玲子 (国立社会保障・人口問題研究所)

●自由論題報告 F

F1 出生 I Fertility I 座長：津谷典子 (慶應義塾大学)

- 1) 生涯未婚率の上昇による出生率への影響 伊原 一 (総務省統計研修所)
- 2) 夫の家事・育児参加と第2子出生 福田節也 (国立社会保障・人口問題研究所)
- 3) 出産および女性の就業に対する次世代育成支援対策推進法の影響：
 21世紀成年者縦断調査を用いた分析 水落正明 (南 山 大 学)
- 4) 夫妻の時間配分と子供 吉田千鶴 (関東学院大学)

F2 出生 II Fertility II 座長：岩澤美帆 (国立社会保障・人口問題研究所)

- 5) わが国の出生意欲と出生行動の関係 津谷典子 (慶應義塾大学)

- 6) 女子学生の妊娠・出産に関する知識の有無を左右するもの
 京阪神の女子学生1,113人の調査から 前田正子 (甲南大学)
- 7) 子どもの人口環境の変動—国勢調査の整理から— 坂井博通 (埼玉県立大学)
- 8) 出生促進政策に至る人口問題の認識—1940年頃の日本の事例—
 今井博之 (国立社会保障・人口問題研究所)

●自由論題報告 G

- G1 経済人口学 I Population Economics I 座長：小川直宏 (日本大学)
- 1) 日本の少子化の原因と経済対策 笠原弘義
- 2) 少子高齢化現象の経済的帰結 (簡易人口経済計量モデルの活用) … 大塚友美 (日本大学)
- 3) 日本の農家男子の結婚と農業経営—2010年農業センサスによる分析—
 西村教子 (鳥取環境大学)
 仙田徹志 (京都大学)
- G2 経済人口学 II Population Economics II 座長：加藤久和 (明治大学)
- 4) 暮らしと健康の調査 (JSTAR) から見た高齢者の就業行動変化
 小川直宏 (日本大学)
 松倉力也 (日本大学)
- 5) Agent Based Model による潜在的購買人口の移動と分布の統計解析
 井上 希 (中央大学)
- 6) 教育費負担の決定要因についての分析 増田幹人 (内閣府)
- 7) 妻の労働供給—就業構造基本調査を用いた分析— 田中規子 (お茶の水女子大学)

●自由論題報告 H

- H1 形式人口学 Formal Demography 座長：高橋重郷 (明治大学)
- 1) 医療コストと平均余命等価年齢を考慮した調整人口構造指数の提案
 濱松由莉 (東京大学)
 梅崎昌裕 (東京大学)
 金子隆一 (国立社会保障・人口問題研究所)
- 2) 出生と死亡のモデルのパラメータ変化に時系列解析を適用した人口予測
 中澤 港 (神戸大学)
- 3) 日本の世帯数の将来推計 (全国推計) に関わる諸問題 鈴木 透 (国立社会保障・人口問題研究所)
- H2 高齢化 Aging 座長：金子隆一 (国立社会保障・人口問題研究所)
- 4) 疾病別にみた健康寿命の動向 別府志海 (国立社会保障・人口問題研究所)
 高橋重郷 (明治大学)
- 5) 自殺死亡の高齢化要因・社会経済要因と余命に及ぼす影響
 金子能宏 (国立社会保障・人口問題研究所)
- 6) 日本の人口転換前半過程における死亡率と出生率の変化の特徴 … 高橋眞一 (新潟産業大学)
 (鈴木 透 記)